

がんプロフェッショナル養成プログラム

がん薬物療法インテンシブコース

令和5年度

募集要項

神戸大学大学院医学研究科

がん薬物療法インテンシブコース

<コース概要>

近畿圏でがん診療に携わっている医師を対象に、がん診療に必要な臨床腫瘍学、放射線腫瘍学の最新の知識と技能の習得を目的とします。

共通特論で基礎から臨床までの講義を履修し、希望者は大学病院あるいは連携病院において、がん薬物療法を実習します。修了者には、インテンシブコース修了証を授与します。

① 研修の専門分野

腫瘍・血液内科学分野

② 研修期間

随時受付（入学より1年間）

※<募集案内>をよく確認すること。

③ 研修内容

講義：90時間、実習：適宜（希望者のみ）

■新「共通特論」

令和4年度（ご参考）スケジュール

（近畿「がんがんプロ」コンソーシアム HP：<https://kp-net.org/education.html>）

がんプロフェッショナル養成プランの受講生対象のがん診療に必要な基礎的な知識等を修得するための共通講義です。

開講日：土曜日 時間：①14：00～15：30／②15：45～17：15

場所：オンライン開催（ZOOM）

新「共通特論」とは、本プロジェクトに参画する7大学に設置されている各コースの大学院生が一堂に集まり、がん診療に必要な基礎的な知識等を修得するための合同プログラムです。（30時間程度）

※スケジュール、開催場所は変更になる場合があります。

■実習（希望者のみ）

1. 腫瘍・血液内科の外来、病棟において種々の癌種の患者を担当し、治療方針の決定過程、治療実施方法、治療実施中・治療後の管理方法について学ぶ。外科医、放射線腫瘍医、がん看護専門看護師、がんライフ・サポートチームとの症例検討会に参加し、がん患者の全人格的診療を学習する。
2. 担当患者の治療方針について、臓器別、治療手段別がん治療専門家と腫瘍センター治療カンファレンスにて議論し、治療方針決定に必要となる根拠を学習することによりがんの集学的治療を体得する。
3. 日本臨床腫瘍学会認定「がん薬物療法専門医」受験を目指す。

④ 成績評価

講義：臨床腫瘍学の基礎知識の学習が十分であることを評価する。

実習：臨床実習の内容、成果を適切な方法で評価する。

※60%以上出席された方には修了証を発行致します。

⑤ 受講料

無料。ただし、講義や実習の受講に係る大学や連携病院等までの交通費・宿泊費等は各自でご負担いただきます。

⑥ その他

受講期間中は指導教員の指示に従って実習等を行っていただきます。また、受講生の故意又は過失による事故については、本学は一切責任を負いません。

<募集案内>

① 募集人員

若干名

※書類選考を行います。選考後1ヶ月以内に可否を郵送にて通知致します。

② 募集対象

がん薬物療法に興味のある医師

③ 申込期間

随時（毎月15日締切）

その場合は審査終了の翌々月から受講可能となります。

（例：2月15日までに申込み→4月1日より受講可能）

※コース在籍期間は、受講開始日より1年間となります。

④ 提出書類

(<http://www.med.kobe-u.ac.jp/ganpro/curriculum/intensive/yakubutsu-int.html>)

1. 研修願
2. 履歴書
3. 誓約書
4. 勤務先の承諾書（被雇用者のみ）
5. 医師免許証（写）
6. 保険医登録票（写）

※合格された方の中で実習希望の方は「感染症予防の受講前ワクチン接種等について」を必ずお読み下さい。

⑤ 郵送先

封筒おもてに「がん薬物療法インテンシブコース申込書在中」と明記して下記までご送付ください。

〒650-0017 神戸市中央区楠町7-5-1

神戸大学大学院医学研究科内科系講座腫瘍・血液内科学分野

(Tel : 078-382-5820)

◎研究内容等に関するお問い合わせ

神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 腫瘍・血液内科学分野

教授 南 博信（みなみ ひろのぶ）E-mail : himinami@med.kobe-u.ac.jp